

教育目標 生命と人権の尊重を基盤に、豊かでしなやかな心と身体をもち、主体的に学習し、たくましく生きる子どもを育成する

目指す子ども像

- 進んで学習し、深く考える子
- 自分を大切にし、友だちと助け合い、「思い」を伝える子
- 夢をもって、自ら学び続け、ねばり強く頑張る子

ここにこあいさつ しっかりべんきょう つながるなかま げんきいっぱい えがおいっぱい

目指す教師像 専門職としての自覚をもって、自ら研修に励み、子どもとともに歩む教師

取り組みの重点目標

1 学力の向上

- 子どもが「授業がよくわかる」と実感できる。【90%以上】
 - ・ 授業改善に取組み、「めあて」と「ふりかえり」を毎時間意識して取り組みます。
 - ・ 学んだ力を使って、自ら問題を解決しようとする自立した子どもの育成をめざします。
 - ・ 一人1台端末を有効活用した授業づくりをすすめます。
- 「毎日、決められた時間、家庭学習をしている」【80%以上】
 - ・ 自主学習のすすめ「ぐんぐん」等を活用し、家庭学習と学習習慣の定着(学年×10分以上)をすすめます。
- 「読書をする習慣を身につけている」【80%以上】
 - ・ 「おすすめの本の紹介」「教室ブックトーク」「読書週間の取組」「家庭での10分間読書」「家読チャレンジ」等で、読書習慣の定着を図ります。

2 人権・同和教育の充実

- 「学校へ行くのが楽しい」と思える子どもを育てます。【90%以上】
- 「自分には良いところがある」と言える子どもを育てます。【85%以上】
 - ・ 一人ひとりの違いやよさを認め合う仲間づくりに努め、自己肯定感を育みます。
 - ・ 一人ひとりの子どものがんばりや良いところを職員間で伝え合います。
 - ・ 生活を綴ることで、子どもが自分のせいかつや思いをふりかえる取り組みをします。
 - ・ 福祉教育(手話言語等)に取り組み、他者を理解し、共生する力を育てます。

3 キャリア教育の充実

- 自分から進んで元気に挨拶をする。【85%以上】
 - ・ 職員が、笑顔で挨拶や声かけをします。
 - ・ 児童会で挨拶運動を行います。
- 自分の目標や将来の夢を語れる子どもを育てます。【85%以上】
 - ・ 「キャリアパスポート」等を用いて、子どもと対話的に関わり、一人ひとりのキャリア形成に努めます。
 - ・ 家族の仕事の聞き取りや地域企業との連携等を通して、労働や職業に対する興味・関心、社会の形成に参画する意欲を高めます。
 - ・ 子どもたちが将来の目標となるような働き方、総勤務時間の縮減の取組を行います。

4 地域とともに

- 保護者の肯定的回答率【90%以上】
- 安心・安全な学校づくりに取り組みます。【90%以上】
 - ・ 学校だより・学級通信で学校の様子を発信します。
 - ・ どの学年も地域の人とともに学習・活動する時間を大切にします。
 - ・ 保護者・地域と協力し、登下校の安全確保、危険箇所の改善要望を行います。また、非常時に対応できる体制の整備を行います。